

平成 28 年度社会福祉法人曾於市社会福祉協議会事業報告

平成 28 年度も社会福祉法第 109 条に基づき、住民の方々、法人、関係団体等の参画を得、地域福祉の推進を図ることを使命として「自主性」と「公共性」という二つの側面を活かしながら、信頼され必要とされる社会福祉協議会を目指し、年度計画に基づいて各種事業に取り組みました。

総務関係においては、社会福祉法人制度改革に伴う、定款や諸規程の制定を行いました。また、評議員選任解任委員会を設置し、新たな評議員が選任されました。

創立 10 周年の節目として、記念誌も発行しました。地域住民や関係者にこれまでの歴史を知っていただくとともに、職員は組織の歩みをふり返ることで、本会の使命を再認識し、将来を見据えた地域福祉活動推進への意欲に繋がりました。

第 12 回曾於市社会福祉大会では、表彰規程に基づく社会福祉功労者等への表彰や福祉・医療・行政が連携し、地域包括ケアシステムの実現を考えるシンポジウム等を行いました。この大会の開催を通して、地域住民の福祉への理解と関心を高めることができました。

「災害時相互応援協定」に基づき、4 月に発生した熊本地震には 2 名の職員を、9 月に発生した垂水市台風 16 号災害には 5 名の職員を、被災地に派遣しました。それぞれの職員が、被災者とボランティアの思いに応えられるよう活動しました。今回の経験で得た知識や、改善点を、今後の災害ボランティアセンター活動に活かしていきます。

その他、本会基盤強化計画等に基づき、諸事業を的確かつ効率的に実施できるよう、職員の意識改革やサービスの質の向上を目的に、職員研修マニュアルによる内部研修会も実施しました。職員ひとり一人が、自分に求められるスキルについて確認し、組織をさらに発展させていくために、どのように取り組むべきか、理解を図る場となりました。

働きやすい職場環境づくりの推進も行いました。初めて実施したストレスチェックは全職員が受検し、自分の心の健康状態を確認することで、メンタルヘルス不調を未然に防ぐことにつながりました。

人事労務管理や会計事務等は関係法令や基準の改正に対応しながら、適正な事務を行いました。

また、情報紙「手と手」やホームページ等を活用することで、事業・活動の啓発や、情報公開を敏速に行うことができました。

公の施設の指定管理者として、適切な施設管理も行いました。

地域福祉事業関係においては、校区社会福祉協議会活動を中心に、誰もが安心してその人らしく暮らせる地域づくりを目標に、身近な生活圏域での見守り・支え合い活動等の充実を図るため、地域住民や様々な団体と連携・協働し、地域福祉活動を推進する事業を展開しました。

また、曾於市から「多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業」を受託し、柳迫地域の住民と一体となって皆来館の運営を行いました。

子どもから高齢者まで世代を問わず、誰もが気軽に集い必要な支援を受けることができる拠点として定着しています。利用する住民自らがサービス提供側にも回るという、お互いに支えあう地域づくりに貢献しています。

平成 27 年度に創設したミニデイについては、新たに 3 か所をモデル事業と位置付け、市内 6 か所において、介護予防、引きこもりの防止、安否確認等を行う地域活動の拡充を図りました。市内事業所の協力を得て、セラピストや口腔ケアの専門職とも連携を図り、出向いた上で指導を行い、自治会長や民生委員、校区社協の協力も得て、週 1 回のミニデイが充実しました。

ボランティア・市民活動センターでは、住民のボランティア活動の輪を広げ、活動が地域社会に根付いていくよう、ボランティア意識の高揚を図るとともに、参加への促進や活動を支援しました。

また、広く地域住民や児童・生徒に対する福祉教育を推進し、福祉やボランティア活動への理解を深め、主体的な参加意識の向上に努めました。

赤い羽根共同募金助成事業では、ささえあいネットワーク事業をはじめとする各種地域福祉活動を実施することで社協らしい「じぶんの町を良くするしくみ。」の実践につながりました。共同募金が循環型募金であることの啓発も同時に行い、地域住民の理解も進みました。

歳末たすけあい募金助成事業では、募金を財源に、地域福祉の推進を図ることを目的に、地域・団体等への助成を行いました。また、年末年始には障がいのある方を対象に、新しい年を気持ち良くすごしていただけるよう住まいの清掃を支援しました。

福祉サービス利用支援事業では、判断能力に不安があるため、金銭管理等に困っている高齢者、障がい者などが安心して日常生活が送れるよう、専門員及び支援員を配置し、積極的な相談援助を行いました。

低所得・困窮世帯への支援として生活福祉資金貸付事業、小口福祉資金貸付事業も実施し、貸付対象世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、在宅福祉・社会参加の促進を図りました。

心配ごと相談事業では、相談員が日常生活における住民からの幅広い相談に応じ、関係機関との連携による事態の深刻化の防止、解決策の助言等による支援を行いました。

地域福祉を推進する大きな財源となる共同募金運動については、地域住民や自治会、ボランティア、民生委員・児童委員、関係機関団体の協力の下で、事業内容の理解を得て募金活動等を展開しました。

また、日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区として、災害救援物資の配分、赤十字奉仕団の育成等を推進しました。

市からの受託事業である財部地域福祉相談センター事業は、新たに社会福祉士を配置して、曾於市地域包括支援センターの地域の身近な相談窓口として高齢者の実態把握や相談支援を行いました。

福祉事業関係においては、指定居宅介護支援事業所は、全事業所でプラスとなり、安定した事業経営ができました。

訪問介護事業所や通所介護事業所では、利用者数及び延べ利用回数の減少により、年々介護報酬額も減収している状況にあります。

より愛さかもとは、平成 19 年 1 月の立ち上げから 10 年を経過しましたが、最も高い介護報酬額となり安定した経営ができています。また、各種加算の取得に取り組み、本会介護保険事業所の中で、最も高い事業収入を上げました。

障害福祉サービスの居宅介護の財部事業所では、利用者数は減少したものの訪問回数は前年度より増加しました。大隅事業所は、前年度と大きな変化はありませんでした。

訪問給食サービスは、前年度と比較して、利用者数及び配食数が減少はしたものの、月平均 4,900 食を超える食事を配達し、定期的な見守りが実施できました。また、市の委託事業の対象とならない利用者が増え、自主事業で月平均約 100 食を配達しました。

また今年度は処遇改善加算により、有資格者に対して、毎月、特別資格手当を支給し、夜勤手当を増額するなど、介護職員の処遇改善に向けて積極的に取り組みました。

経営面からみると、介護保険制度等に基づく事業は減収となりましたが、事業経費等の削減や補助金収入の増加等により、事業活動計算書における当期活動増減差額は、プラスで終了することができました。

地域の皆様をはじめ、行政、各種団体、関係機関のご支援、ご協力によって所期の目標を達成しました。

総務関係

1 社会福祉協議会会費収入

(1) 会費合計額 3,538,750 円

(内訳) 一般会費 11,743 件 2,935,750 円

賛助会費 263 件 301,000 円

特別会費 41 件 302,000 円

一般加入率≒65% (全世帯数 18,155 世帯 平成 29 年 3 月 31 日現在)

2 寄付金等収入

(1) 寄付件数 253 件 金額合計 4,082,941 円

(内訳) 香典返し 224 件 3,774,000 円

一般寄付 29 件 308,941 円

3 補助金等収入

(1) 市補助金

曾於市社会福祉協議会運営費補助金 26,000,000 円

曾於市中心配ごと相談所運営費補助金 550,000 円

見守り対策事業人件費補助金(システム入力) 2,138,000 円

曾於市ボランティア活動育成事業補助金 1,200,000 円

多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業補助金 3,844,800 円

元気度アップ ポイント事業補助金 4,015,400 円

(2) 県社協補助金

ボランティア活動保険加入促進補助金 17,500 円

介護ボランティア体験事業分担金 300,000 円

ボランティア講座開催事業分担金 50,000 円

4 会議・研修等

| 会議・研修等名 | 月日 | 場所 |
|-----------------------------|-------|--------------|
| 新人育成研修(採用時基礎研修、6か月研修、1年後研修) | 4月6日 | 財部保健福祉センター |
| 大隅地区社会福祉協議会連絡協議会監査 | 4月6日 | 肝付町社会福祉協議会 |
| 平成28年度第1回校区社会福祉協議会会長会 | 4月11日 | 財部保健福祉センター |
| 大隅地区社会福祉協議会連絡協議会事務局長会 | 4月14日 | 肝付町社会福祉協議会 |
| 大隅地区社会福祉協議会連絡協議会総会 | 4月27日 | 肝付町 |
| 平成28年度市町村社協会長・事務局長会議 | 4月28日 | 県青少年会館 |
| 第12回曾於市社会福祉大会第1回企画運営委員会 | 5月2日 | そお生きいき健康センター |
| 鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会総会及び研修会 | 5月12日 | 県青少年会館 |

| 会議・研修等名 | 月日 | 場所 |
|-----------------------------|--------|--------------|
| 鹿児島県介護支援専門員協議会曾於支部総会及び講演会 | 5月13日 | 末吉総合センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第1回理事会 | 5月20日 | 財部保健福祉センター |
| 鹿児島県ホームヘルパー協議会総会及び研修会 | 5月24日 | かごしま県民交流センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第1回評議員会 | 5月24日 | 財部保健福祉センター |
| 新人育成研修(採用時基礎研修、6か月研修、1年後研修) | 6月1日 | 財部保健福祉センター |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月20日 | そお生きいき健康センター |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月21日 | 大隅弥五郎伝説の里 |
| 第12回曾於市社会福祉大会第2回企画運営委員会 | 6月21日 | そお生きいき健康センター |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月23日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度第1回ボランティア協力校連絡会 | 6月23日 | 財部保健福祉センター |
| 大隅地区社会福祉協議会連絡協議会第1回地域福祉委員会 | 6月24日 | 大崎町 |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月24日 | 財部保健福祉センター |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月28日 | そお生きいき健康センター |
| 市町村社会福祉協議会監事研修 | 6月30日 | 県社会福祉センター |
| 職位別研修(臨時職員及び登録訪問介護員対象) | 6月30日 | 大隅弥五郎伝説の里 |
| 第1回障がい者支援事業連絡会 | 7月5日 | そお生きいき健康センター |
| ふれあい・いきいきサロン代表者会 | 7月7日 | 末吉総合センター |
| 平成28年度表彰選考委員会 | 7月14日 | 財部保健福祉センター |
| 第12回曾於市社会福祉大会福祉作文・ポスター審査委員会 | 7月14日 | 財部保健福祉センター |
| 大隅地区社会福祉協議会連絡協議会研修会 | 7月15日 | 肝付町 |
| 第12回曾於市社会福祉大会第3回企画運営委員会 | 7月22日 | そお生きいき健康センター |
| 平成28年度第1回役職員全体研修会 | 7月22日 | 末吉総合センター |
| 校区社協会長・校区公民館長合同会議 | 7月28日 | 財部保健福祉センター |
| 第1回そお地区自立支援協議会(全体会) | 7月29日 | 大崎町 |
| 社会福祉法等の一部を改正する法律の施行に関する説明会 | 8月4日 | 鹿児島県庁 |
| 第4回介護予防サービス事業説明会 | 8月19日 | 末吉総合センター |
| 第12回曾於市社会福祉大会リハーサル・準備 | 8月27日 | 末吉総合センター |
| 第12回曾於市社会福祉大会 | 8月28日 | 末吉総合センター |
| 平成28年度肝付・曾於地区自殺対策ネットワーク会議 | 9月1日 | 鹿屋市 |
| 平成28年度九州ブロック地域福祉研究会議 | 9月8・9日 | 宮崎市 |
| 職位別研修(一般職対象) | 9月12日 | そお生きいき健康センター |
| 第2回新しい総合事業説明会 | 9月12日 | そお生きいき健康センター |

| 会議・研修等名 | 月日 | 場所 |
|-----------------------------|-----------|--------------|
| 職位別研修（一般職対象） | 9月15日 | そお生きいき健康センター |
| 平成28年度鹿児島県相談支援従事者初任者研修(前期) | 9月15・16日 | 鹿児島市 |
| 市内社会福祉法人連絡会 | 9月23日 | 財部保健福祉センター |
| 職位別研修（主任職対象） | 9月23日 | そお生きいき健康センター |
| 曾於市地域福祉計画策定委員会 | 9月26日 | 曾於市役所本庁 |
| 第1回制度等説明会 | 9月30日 | 県社会福祉センター |
| 赤い羽根共同募金街頭募金活動 | 10月1日 | 曾於市内 |
| 介護体験等ボランティア講座開講式 | 10月13日 | そお生きいき健康センター |
| 障がい者レクリエーション大会企画実行委員会 | 10月14日 | そお生きいき健康センター |
| 財部地区校区社会福祉協議会会長会 | 10月17日 | 財部保健福祉センター |
| 新人育成研修(採用時基礎研修、6か月研修、1年後研修) | 6月1日 | 財部保健福祉センター |
| 末吉地区校区社会福祉協議会会長会 | 10月18日 | そお生きいき健康センター |
| 大隅地区校区社会福祉協議会会長会 | 10月19日 | 大隅弥五郎伝説の里 |
| 役職員研修(薩摩川内市社協・地域福祉推進大会参加) | 10月26・27日 | 薩摩川内市・鹿児島市 |
| 鹿児島県地域福祉推進大会 | 10月27日 | 鹿児島市 |
| 介護体験等ボランティア講座閉講式 | 11月1日 | そお生きいき健康センター |
| 南大隅町研修受入 | 11月7日 | 財部保健福祉センター |
| 第33回鹿児島県内市社会福祉協議会事務局長会議 | 11月16・17日 | 出水市 |
| 平成28年度共同募金映画上映会「みんなの学校」 | 11月19日 | 末吉総合センター |
| 第1回精神障がいボランティア養成講座 開催 | 11月21日 | そお生きいき健康センター |
| 日向市長江区財光寺研修受入 | 12月2日 | 財部保健福祉センター |
| 障がい者レクリエーション大会 | 12月3日 | 末吉総合体育館 |
| 歳末たすけあい募金 街頭募金活動 | 12月3・4日 | 曾於市内 |
| 県社会福祉協議会主催「先進地視察研修」 | 12月5・6日 | 大牟田市・佐賀市 |
| 鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会事務局長会 | 12月7日 | 県社会福祉センター |
| 平成28年度各種相談員研修会 | 12月8日 | 県民交流センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第2回理事会 | 12月12日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第2回評議員会 | 12月15日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度鹿児島県社会福祉協議会第2回評議員会 | 12月22日 | 県社会福祉センター |
| 災害時相互協力協定締結式 | 12月27日 | 肝付町 |
| 認知症地域支援推進員研修 | 1月12日 | 財部保健福祉センター |

| 会議・研修等名 | 月日 | 場所 |
|----------------------------------|-------------------------------|---|
| 新しい総合事業説明会(ミニデイ) | 1月16日 | 財部保健福祉センター |
| 社会福祉法人連絡会 | 1月18日 | 財部保健福祉センター |
| キャリアパス制度等検討会(社会福祉法人経営労務管理改善支援事業) | 1月19日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第3回理事会 | 1月30日 | そお生きいき健康センター |
| 財部地区校区社会福祉協議会会長会 | 2月1日 | 財部保健福祉センター |
| 南大隅町民生委員児童委員研修受入 | 2月2日 | 財部保健福祉センター |
| 大隅地区校区社会福祉協議会会長会 | 2月2日 | 大隅弥五郎伝説の里 |
| 末吉地区校区社会福祉協議会会長会 | 2月3日 | そお生きいき健康センター |
| ほっとサービス合同連絡会 | 2月10日 | そお生きいき健康センター |
| キャリアパス制度等検討会(社会福祉法人経営労務管理改善支援事業) | 2月13日 | 財部保健福祉センター |
| 薩摩川内市可愛地区コミュニティ協議会研修受入 | 2月15日 | 財部保健福祉センター |
| 第3回地域福祉計画策定委員会 | 2月16日 | 曾於市役所 |
| 平成28年度ふれあい・いきいきサロン研究集会 in かごつま | 2月17日 | 県民交流センター |
| 歳末たすけあい助成事業報告会 | 2月17日 | 県民交流センター |
| ふれあいいきいきサロン合同連絡会 | 2月21日 | そお生きいき健康センター |
| 平成28年度社会福祉法人ブロック別監事等研修会 | 2月23日 | 鹿屋市 |
| キャリアパス制度等検討会(社会福祉法人経営労務管理改善支援事業) | 2月23日 | 財部保健福祉センター |
| ボランティア協力校連絡会 | 2月24日 | 財部保健福祉センター |
| 買い物支援モデル活動出発式 | 2月28日 | 財部保健福祉センター |
| 評議員選任・解任委員会 | 3月2日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度ミニデイサービス合同連絡会 | 3月17日 | そお生きいき健康センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第4回理事会 | 3月22日 | 財部保健福祉センター |
| 平成28年度曾於市社会福祉協議会第3回評議員会 | 3月24日 | 財部保健福祉センター |
| 鹿児島県共同募金会平成28年度第3回評議員会 | 3月27日 | 県社会福祉センター |
| 地域支援ボランティア合同連絡会 | 3月27日 | そお生きいき健康センター |
| 情報紙「手と手」モニター連絡会 | 3月28日 | 財部保健福祉センター |
| 曾於市社協監査 | 年2回 5月6,9,10日 11月4,7,8日 | そお生きいき健康センター 大隅弥五郎伝説の里 財部保健福祉センター |
| 曾於市社協自己啓発研修会(本所・各支所) | 年10回 | 本所及び各支所 |
| 管理職会議 | 年12回 | 財部保健福祉センター |

| 会議・研修等名 | 月日 | 場所 |
|---------|--------|---------|
| 職員会議 | 年 10 回 | 本所及び各支所 |

5 研修及び実習受入状況

(1) 視察研修受入

ア 11月7日 南大隅町研修受入

イ 12月2日 日向市長江區財光寺研修受入

ウ 2月15日 薩摩川内市可愛地区コミュニティ協議会研修受入

(2) 実習生受入れ

ア 社会福祉相談援助実習(2人)

6 広報、啓発等事業

ホームページ管理及び更新

7 公の施設の指定管理経営

(1) 財部保健福祉センター

| | 会議室 | トレーニング室 | 相談室 | 診察室 |
|------|--------|---------|------|-----|
| 利用人数 | 4,254人 | 7,329人 | 217人 | 0人 |
| 利用回数 | 183回 | 618回 | 84回 | 0回 |

| | 保健指導室 | 機能回復 訓練室 | 栄養改善室 | 合計 |
|------|-------|-------------|-------|---------|
| 利用人数 | 974人 | 3,308人 | 395人 | 16,477人 |
| 利用回数 | 28回 | 167回 | 38回 | 1,118回 |

(2) 大隅弥五郎伝説の里

| | 電動 カー | 会議 室 | 調理 実習 室 | 多目的 広場 | 入浴 施設 | 合計 |
|------|----------|---------|---------------|-----------|----------|---------|
| 利用人数 | 3,808人 | 3,281人 | 609人 | 30,132人 | 40,156人 | 77,986人 |
| 利用回数 | — | 74回 | 26回 | 1,338回 | — | 1,438回 |

(3) デイサービスセンター(財部、末吉、大隅)

※福祉事業関係を参照

地域福祉事業関係

1 地域福祉活動推進事業

(1) 曾於市地域福祉ネットワーク事業

九州ブロック地域福祉研究会議への参加・・・参加者 2 人

(2) 校区社会福祉協議会活動事業(26 校区社協)

ア 校区社会福祉協議会地域福祉活動事業助成(26 校区社協へ助成)

イ 校区社会福祉協議会情報紙の発行に係る支援

5 校区社協:財部校区北俣・南俣・下財部社協、岩川校区社協

ウ 校区社会福祉協議会会長会の開催

第 1 回 平成 28 年 4 月 11 日

第 2 回 平成 28 年 7 月 28 日(校区社協会長及び校区・地区公民館長合同連絡会)

第 3 回 平成 28 年 10 月 17～19 日(3 地区で校区社協会長及びサロン代表者連絡会)

第 4 回 平成 29 年 2 月 1～3 日(3 地区で校区社協会長会)

(3) 地域の福祉推進(テーマ別課題解決)事業助成(19 校区社協へ助成)

(4) 100 歳到達者への祝金贈呈事業

地域での貢献と長寿をお祝いとして、対象者 25 人に祝金の贈呈を行いました。

(5) 法外援護事業

火災等で住家が損壊した場合の見舞いと浮浪者援護の支援を行いました。

被災者への見舞金・・・2 件(全焼)、浮浪者への旅費・・・3 件

2 曾於市ボランティア活動育成支援事業

(1) 地域支援ボランティアの育成と活動への支援

ア 地域支援ボランティアグループ会員数

| 財部地域 | | 未吉地域 | | 大隅地域 | |
|----------|-----|--------------|------|----------------|------|
| きらら会 | 8 人 | たんぽぽ グループ | 13 人 | ひまわり (岩川教室) | 21 人 |
| | | ゆず グループ | 7 人 | | |
| | | つつじ グループ | 8 人 | ひまわり (恒吉教室) | |
| 合 計 57 人 | | | | | |

イ 地域支援ボランティアグループ助成金の交付

ウ 地域支援ボランティア定例会の開催(地域別年間 1 回開催)

(2) 介護予防ミニデイの開催

| グループ名 | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 |
|---------|--------|------|------|
| | にこにこでい | ななつ星 | はやま |
| 利用者数 | 30人 | 21人 | 13人 |
| ボランティア数 | 8人 | 10人 | 8人 |

3 ボランティア・市民活動センター事業

(1) ボランティア・市民活動センター運営

ア ボランティア登録、更新、斡旋、相談等活動推進

(ア) ボランティア登録数

| 区 分 | 団体数 | 構 成 員 | | |
|-------------------|-----|--------|--------|--------|
| | | 男 | 女 | 合計 |
| A. ボランティアセンター登録団体 | 82 | 1,222人 | 2,096人 | 3,318人 |
| B. 個人ボランティア | | 45人 | 111人 | 156人 |
| 合 計 (A+B) | 82 | 1,267人 | 2,207人 | 3,474人 |

(イ) ボランティア登録及び相談・斡旋実績

ボランティア相談件数・・・財部:12件 末吉:19件 大隅:30件 計 61件

| | |
|----------------|---|
| 主な 相談 内容 | ふれあい・いきいきサロン活動、地域支援ボランティア活動、サマーボランティア活動、ボランティア活動保険加入、福祉施設イベント等へのボランティアコーディネート、エコキャップ運動、福祉教育・家庭教育学級への講師要請依頼、ボランティア団体の紹介、住民参加型福祉サービス「ほっとサービス」関係について |
|----------------|---|

(ウ) ボランティア斡旋件数・・・財部:11件 末吉:50件 大隅:10件 計 71件

| | |
|------------|--|
| 主な 斡旋内容 | ふれあい・いきいきサロン活動支援、福祉施設イベント等へのボランティア派遣、家庭教育学級への講師等コーディネート、ボランティア活動希望者への活動紹介・支援 |
|------------|--|

イ 市町村社協ボランティアコーディネーター・ボランティア担当者研修会への参加

平成 29 年 1 月 19 日 1人出席 鹿児島県社会福祉センター

ウ ボランティア活動保険加入への助成

ボランティア活動保険の加入と保険の助成(助成金額 1 人 100 円)

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|-------|------|------|------|--------|
| 保険加入数 | 457人 | 377人 | 211人 | 1,045人 |
| 助成人数 | 195人 | 137人 | 87人 | 419人 |

4 赤い羽根共同募金助成事業

(1) ささえあいネットワーク事業

ア 在宅福祉アドバイザー活動

(ア) 在宅福祉アドバイザー活動助成金の交付

(イ) 在宅福祉アドバイザーの設置 ※平成 29 年 3 月 31 日現在

| | | | | |
|---------------|------|------|------|------|
| アドバイザー 設置数 | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
| | 182人 | 302人 | 200人 | 684人 |

イ 在宅福祉アドバイザーが見守る要援護者数(人)

| | 寝 た き り | ひ と り 暮 ら し | 認 知 症 高 齢 者 | 高 齢 者 夫 婦 | 障 が い 者 | 難 病 患 者 | 母 子 寡 婦 父 子 | そ の 他 | 合 計 |
|----|------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|------------------|------------------|----------------------------|-------------|--------|
| 財部 | 3 | 219 | 9 | 112 | 54 | 2 | 0 | 6 | 405 |
| 末吉 | 4 | 507 | 12 | 234 | 120 | 5 | 5 | 0 | 887 |
| 大隅 | 1 | 397 | 3 | 89 | 113 | 4 | 0 | 0 | 607 |
| 合計 | 8 | 1,123 | 24 | 435 | 287 | 11 | 5 | 6 | 1,899 |

ウ 担当民生委員と在宅福祉アドバイザーとの意見交換会の開催

| | | | | |
|-----|------|------|------|------|
| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
| 開催数 | 2か所 | 4か所 | 13か所 | 19か所 |

エ 校区ネットワーク会議の開催 26校区で年2回開催

(2) 子育て支援事業

ア 子育てサロンへの支援

| | | | | |
|------------|------|------|------|-----|
| サロン 設置数 | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
| | 0 | 0 | 1か所 | 1か所 |

イ 新生児への紙おむつ贈呈

| | | | | |
|----------------|-----|------|-----|------|
| 新生児用又は Mサイズ | 財部 | 末吉 | 大隅 | 合計 |
| | 32人 | 100人 | 40人 | 172人 |

(3) 在宅介護支援事業

ア 在宅介護サポート相談

在宅介護で様々な不安や悩みを抱えている方々のもとへ出向き、総合的な相談に応じ、地域で安心した生活が送れるよう支援を行いました。

おむつ交換・移乗介助のレクチャ等・・・1件

イ 「みかんの会」の開催

在宅で認知症を介護する方を支援する認知症家族の会「みかんの会」を市内3か所において、年2回ずつ開催

| | | | | |
|------|------|------|------|------|
| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 計 |
| 参加者数 | 33人 | 54人 | 16人 | 103人 |

(4) 住民参加型福祉サービス「ほっとサービス」事業

| | |
|---------|------|
| 依頼会員数 | 76人 |
| 協力会員数 | 65人 |
| サービス提供数 | 123件 |

| | | | | | | | | |
|-------|----|-------|------|-------|--------|---------|-----|-----|
| 買い物支援 | 清掃 | 受診の付添 | 話し相手 | 墓参り代行 | 簡単な庭整備 | ゴミ出し・分別 | その他 | 合計 |
| 45 | 22 | 9 | 8 | 7 | 4 | 3 | 25 | 123 |

(5) ボランティア講座開催事業(精神保健福祉ボランティア養成講座)

精神疾患への理解を深め、交流を通じて精神障がい者本人とその家族を地域で支えていくためのボランティアの養成を目的として講座を開催した。

講座開催:全4回(11月21、28日、12月3、5日)

受講者数:31人

(6) 福祉教育及びボランティア活動推進事業

ア ボランティア協力校の指定数

| | | | | |
|--------|-----|-----|------|-----|
| 学校区分 | 小学校 | 中学校 | 高等学校 | 計 |
| 申請・助成数 | 20校 | 3校 | 1校 | 24校 |

イ ボランティア協力校の連絡会の開催(年2回)

| | | |
|-----|------------|------|
| | 開催月日 | 参加人数 |
| 第1回 | 平成28年6月23日 | 18人 |
| 第2回 | 平成29年2月24日 | 15人 |

ウ 学校訪問(各学校へ年3回訪問4月、6月～7月、9月～10月)

エ サマーボランティア体験活動の実施(中・高校生対象)

施設等体験及びスキルアッププログラム参加者数

市内福祉施設21か所等で体験活動を実施…参加者数39人

| | | |
|-----|------------|-------------|
| | 参加者数 | |
| | 施設等体験プログラム | スキルアッププログラム |
| 中学生 | 28人 | 4人 |
| 高校生 | 7人 | 0 |
| 大学生 | 0 | — |
| 合計 | 35人 | 4人 |

オ 出前福祉講座の開催(小学生対象)

小学生プログラム出前講座開催…参加者数 57 人

| | 参加者数 |
|------|------|
| 財部地域 | 20 人 |
| 末吉地域 | 20 人 |
| 大隅地域 | 17 人 |
| 合 計 | 57 人 |

※ 施設やデイサービスでのふれあい活動、ふれあい・いきいきサロンや校区社協行事での活動、地域住民や在宅福祉アドバイザーとの交流等、幅広く地域活動へコーディネートを行いました。

カ 児童・生徒のためのボランティア手帳「思いやり手帳」の活用

(7) 高齢者等ふれあい・いきいきサロン事業

ア サロン活動の支援・活動助成金の交付

| サロン 設置数 | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|------------|------|------|------|-----|
| | 36 | 49 | 26 | 111 |

助成金交付サロン…95 サロン 自主運営サロン…16 サロン

イ あんしん・安全ネットワークセミナー(県社協主催)…26 人参加

ウ 座椅子贈呈事業…53 脚(9 サロン、皆来館)

(8) 弁護士による無料福祉相談事業

地域住民がさまざまな問題の相談窓口として、鹿児島県弁護士会所属の弁護士有志で結成した「ひまわりの会」の弁護士が相談に応じ、毎月第 3 木曜日に 3 地域を持ち回りで開設しました。法律相談等に関する適切な助言・援助を行う「弁護士無料相談」を行いました。

窓口開設:12 回(毎月第 3 木曜日)、相談件数:66 件

5 歳末たすけあい募金助成事業

(1) 歳末助け合い地域福祉活動助成事業助成金の交付

助成団体…11 校区社協、1 自治会、2 ボランティアグループ 計 14 団体

(2) お掃除サポート事業

対象者 : 曾於市内に在住の障がい児・者(障害手帳等をお持ちの方)

期 間 : 平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 2 月 10 日 支援件数:98 件

(3) NHK 歳末たすけあい助成事業

歳末たすけあい募金助成事業と合わせて、お掃除サポート事業を行いました。

6 福祉サービス利用支援事業(日常生活自立支援事業)

(1) 相談件数

| | 認知症高齢者等 | 知的障がい者等 | 精神障がい者等 | その他 | 合 計 |
|----|---------|---------|---------|------|-------|
| 件数 | 280 件 | 57 件 | 53 件 | 21 件 | 411 件 |

(2) 実利用者数(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| | 認知症高齢者等 | 知的障がい者等 | 精神障がい者等 | その他 | 合 計 |
|----|---------|---------|---------|-----|------|
| 人数 | 24 人 | 3 人 | 1 人 | 1 人 | 29 人 |

(3) 利用料の状況 (※利用料は 1,200 円)

| | 利用料入金件数 | 生活保護世帯(利用料不要) |
|-------|---------|---------------|
| 利用料入金 | 160 件 | 77 件 |

(4) 終了人数

| | 認知症高齢者等 | 知的障がい者等 | 精神障がい者等 | その他 | 合 計 |
|----|---------|---------|---------|-----|-----|
| 人数 | 5 人 | 0 | 1 人 | 1 人 | 7 人 |

(5) 福祉サービス利用支援専門員会議及び支援員研修会への出席 (県社協主催)

| 専門員会議 | 参加者数 | 支援員研修会 | 参加者数 |
|------------------|------|-------------------|------|
| 平成 28 年 6 月 16 日 | 1 人 | 平成 28 年 11 月 17 日 | 7 人 |

(6) 福祉サービス利用支援事業実施社協への現地訪問調査・・・調査員 4 人

平成 28 年 9 月 21 日 財部保健福祉センターで実施

(7) 福祉サービス利用支援事業支援員会議(市社協主催)・・・参加者数 7 人

平成 28 年 7 月 13 日 財部保健福祉センターで実施

7 低所得・困窮世帯への貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

ア 生活福祉資金貸付事業への協力

総合支援資金・福祉資金・教育支援資金・緊急小口資金・不動産担保型生活資金

(ア) 相談件数

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|-----|------|------|------|------|
| 件 数 | 14 件 | 17 件 | 10 件 | 41 件 |

(イ) 相談経路

生活困窮者自立相談支援事業の相談:28 件

(ウ) 貸付件数

緊急小口資金:1 件

イ 生活福祉資金貸付事業の周知、啓発

(ア) 社協情報紙「手と手」に掲載

(イ) 民生児童委員協議会定例会において研修会開催

ウ 不良債権の整理促進への協力

(2) 小口福祉資金貸付事業

ア 小口福祉資金の貸付件数

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|----|------|------|------|-----|
| 件数 | 8件 | 3件 | 4件 | 15件 |

イ 小口福祉資金の周知、啓発及び小口福祉資金債権管理

(ア) 民生委員児童委員協議会定例会において啓発

(イ) 滞納者及び連帯保証人への償還指導及び償還案内発送

8 心配ごと相談事業

(1) 心配ごと相談所の開設

ア 財部保健福祉センター、末吉中央公民館、大隅中央公民館で開設

毎週木曜日 午前9時30分～正午

イ 相談員 18人

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|------|------|------|------|-----|
| 相談員数 | 6人 | 6人 | 6人 | 18人 |

ウ 相談件数

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|------|------|------|------|-----|
| 相談件数 | 26件 | 31件 | 21件 | 78件 |

エ 各種相談員研修会への参加（県社協主催）

平成28年12月8日・・・3人出席

9 多世代交流・多機能型支援の拠点づくり事業

(1) 実行委員会の開催(3回)

(2) 企画会の開催(4回)

(3) 認知症サポーター養成講座(8回、193人受講)

(4) ささえあいマップの作成(3回)

(5) 鹿児島県社会福祉推進大会での事例発表

(6) 視察研修受入

ア 鹿児島県職員(1人)

イ 鹿児島県社会福祉協議会市町村連絡協議会小委員会(7人)

ウ 薩摩川内市可愛地区コミュニティ協議会(21人)

エ 南大隅町いっでん来やあなか(3人)

オ 鹿児島国際大学福祉社会学部学生(1人)

10 鹿児島県共同募金会曾於市共同募金委員会及び日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区

(1) 赤い羽根共同募金運動と歳末たすけあい募金運動

ア 運動の周知・啓発

- (ア) 市民に対して募金の協力依頼
- (イ) 民生委員児童委員協議会定例会において協力依頼
- (ウ) 社協情報紙「手と手」に募金運動について掲載
- (エ) ボランティア協力校 24 校へ学校募金活動の依頼
- (オ) 市内の地域行事において、イベント募金運動の実施

イ 災害見舞金の交付

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 合計 |
|----|------|------|------|----|
| 件数 | 0 | 2件 | 0 | 2件 |

(2) 日本赤十字社鹿児島県支部曾於市地区事業

ア 運動の周知・啓発

- (ア) 市民に対して募金の協力依頼
- (イ) 民生委員児童委員協議会定例会において協力依頼
- (ウ) 社協情報紙「手と手」に募金運動協力の掲載

イ 日赤奉仕団の組織づくり

| | 財部地域 | 末吉地域 | 大隅地域 | 結成団数合計 |
|-----|------|------|------|--------|
| 団数 | 6団 | 13団 | 7団 | 26団 |
| 団員数 | 89人 | 252人 | 119人 | 460人 |

11 財部地域福祉相談センター事業

(1) 相談区分件数

| 訪問 | 来所 | 電話 | 計 |
|------|------|------|--------|
| 738件 | 150件 | 221件 | 1,109件 |

(2) 相談内容件数

| 介護予防 | 介護保険 | 医療 | 福祉サービス | 介護機器・用品 | 介護方法 | 消費者被害 | 高齢者虐待 | 申請・手続代行 | 訪問給食 | 緊急通報 | 権利擁護 | 連絡・調整 | その他 | 計 |
|------|------|-----|--------|---------|------|-------|-------|---------|------|------|------|-------|-----|---|
| 31 | 264 | 191 | 183 | 5 | 0 | 2 | 54 | 0 | 7 | 2 | 48 | 28 | 815 | |

(3) 特定高齢者候補者把握等

| 特定高齢者候補者把握 | | 高齢者実態把握 |
|--------------|-----------|---------|
| 基本チェックリスト実施数 | 2次予防事業対象者 | |
| 78人 | 15人 | 586人 |

福祉事業関係

1 介護保険法関係事業

(1) 指定居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方やそのご家族の希望をもとに適切なサービスが受けられるようケアプラン作成等を行う。

- ア 介護認定及び更新手続きの申請代行
- イ ケアプランの作成及びサービス提供の支援
- ウ 各種相談及びその他の支援等

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 介護支援 専門員数 | 月平均予防 利用者数 | 年間予防延 利用者数 | 月平均介護 利用者数 | 年間介護 延利用者数 |
|-------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 財部事業所 | 4 人 | 12.1 人 | 145 人 | 133.0 人 | 1,596 人 |
| 末吉事業所 | 3 人 | 13.0 人 | 156 人 | 95.8 人 | 1,149 人 |
| 大隅事業所 | 3 人 | 15.5 人 | 186 人 | 95.0 人 | 1,140 人 |
| 合計 | 10 人 | 40.6 人 | 487 人 | 323.8 人 | 3,885 人 |

(2) 訪問介護事業所・介護予防訪問介護事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方に訪問介護員が身体介護や生活援助を行う。

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均 利用者数 | 月平均 訪問回数 | 年間延べ 訪問回数 |
|-------|-------|-------------|-------------|--------------|
| 財部事業所 | 365 日 | 62.2 人 | 707.3 回 | 8,487 回 |
| 大隅事業所 | 365 日 | 46.6 人 | 642.3 回 | 7,707 回 |
| 合計 | 730 日 | 108.8 人 | 1349.6 回 | 16,194 回 |

(3) 訪問入浴介護事業所・介護予防訪問入浴介護事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方で自宅の浴槽での入浴が困難な方に入浴車で訪問し、浴槽を組立て、居室で入浴サービスを行う。

(看護師 1 名を含め 3 人体制でサービスを実施)

利用実績 (市内 1 事業所のみで実施)

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均 利用者数 | 月平均 訪問回数 | 年間延べ 訪問回数 |
|-------|-------|-------------|-------------|--------------|
| 末吉事業所 | 258 日 | 6.7 人 | 36.3 回 | 435 回 |

(4) 通所介護事業所・介護予防通所介護事業所

要支援・要介護の認定を受けられた方に生活面での相談支援、機能訓練、入浴、食事、送迎など行う。(デイサービスセンターで実施)

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均利用者数 | 月平均延べ利用回数 | 年間延べ利用回数 |
|-------|-------|---------|-----------|----------|
| 財部事業所 | 305 日 | 51.2 人 | 471.3 回 | 5,655 回 |
| 末吉事業所 | 310 日 | 35.5 人 | 381.3 回 | 4,576 回 |
| 大隅事業所 | 310 日 | 77.4 人 | 597.3 回 | 7,168 回 |
| 合計 | 925 日 | 164.1 人 | 1449.9 回 | 17,399 回 |

(5) 小規模多機能型居宅介護事業（より愛さかもと）

要介護の認定を受けられ登録された方に通所サービスを中心に訪問介護や泊りを組み合わせる在宅サービスを行う。

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均登録者数 | 年間登録者数 | 年間通い回数 | 年間宿泊者数 | 年間訪問回数 |
|---------|-------|---------|--------|---------|--------|---------|
| より愛さかもと | 365 日 | 19.9 人 | 239 人 | 3,399 回 | 566 回 | 4,233 回 |

(6) 情報提供（情報紙の発行）

本所情報紙「愛・キラリ」、末吉支所情報紙「いちょうの木の下で」、大隅支所情報紙「ほえみの輪」を毎月発行

2 障害者総合支援法関係事業

(1) 居宅介護事業所

在宅で暮らす障がい者等へ訪問介護員が身体介護や生活援助を行う。

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均利用者数 | 月平均訪問回数 | 年間延べ訪問回数 |
|-------|-------|---------|---------|----------|
| 財部事業所 | 365 日 | 2.2 人 | 43.2 回 | 518 回 |
| 大隅事業所 | 285 日 | 4.0 人 | 37.6 回 | 451 回 |
| 合計 | 650 日 | 6.2 人 | 80.8 回 | 969 回 |

(2) 地域生活支援事業受託事業

ア 地域活動支援センター事業

在宅で暮らす障がい者等へ社会との交流、地域生活の支援を目的にした創作活動等の各種サービスを行う。(デイサービスセンターで実施)

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均利用者数 | 月平均利用回数 | 年間延べ利用回数 |
|-------|-------|---------|---------|----------|
| 財部事業所 | 130 日 | 2.0 人 | 17.6 回 | 211 回 |
| 大隅事業所 | 27 日 | 1.0 人 | 2.3 回 | 27 回 |
| 合計 | 157 日 | 3.0 人 | 19.9 回 | 238 回 |

イ 訪問入浴サービス事業

在宅で暮らす障がい者等へ自宅の浴槽での入浴が困難な方に入浴車で訪問し、浴槽を組立て、居室で入浴サービスを行う。

(看護師 1 名を含め 3 人体制でサービスを実施)

利用実績 (市内 1 事業所のみで実施)

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均利用者数 | 月平均利用回数 | 年間延べ利用回数 |
|-------|-------|---------|---------|----------|
| 末吉事業所 | 198 日 | 3.9 人 | 27.2 回 | 326 人 |

3 受託事業

(1) 訪問給食サービス受託事業

食生活の改善及び健康増進や高齢者等の安否確認等を目的に、在宅で暮らすおおむね 65 歳以上の高齢者や障がい者等へ配食サービスを行う。

※所得により 1 食あたり 300 円から 400 円が利用者負担

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均利用者数 | 月平均配食数 | 年間延べ配食数 |
|-------|-------|---------|----------|----------|
| 大隅事業所 | 242 日 | 211.1 人 | 4917.3 食 | 59,007 食 |

(2) 介護予防教室運營業務受託事業

ア 一般予防運動教室事業

予防事業対象の方へ要介護状態等にならないよう、地域の拠点で介護予防プログラムを行う。 実施期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月の間（各地区週 1 回）

事業概要(市内 6 か所)

| 事業担当 | 開催地区 | 開催曜日 | 開催場所 |
|------|------|------|--------------------------|
| 財部 | 財部 | 金 | 財部交流館 |
| 末吉 | 南部 | 月 | そお生きいき健康センター又は南部地区青少年館 |
| | 西部 | 木 | そお生きいき健康センター又は西部地区研修センター |
| | 檜 | 火 | 末吉コミュニティセンター |
| 大隅 | 岩川 | 月 | 大隅弥五郎伝説の里 弥五郎まつり館 |
| | 岩川以外 | 火 | 大隅弥五郎伝説の里 弥五郎まつり館 |

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 事業担当 | 稼働日数 | 登録者数 | 実人数 | 延人数 | 送迎数 |
|------|-------|-------|---------|---------|---------|
| 財部 | 47 日 | 17 人 | 179 人 | 624 人 | 431 人 |
| 末吉 | 143 日 | 62 人 | 694 人 | 2,348 人 | 1,363 人 |
| 大隅 | 95 日 | 35 人 | 366 人 | 1,310 人 | 808 人 |
| 合計 | 285 日 | 114 人 | 1,239 人 | 4,282 人 | 2,602 人 |

4 自主事業

(1) 訪問給食サービス自主事業

在宅で暮らすおおむね 65 歳以上の高齢者や障がい者等へ配食サービスを行う。

訪問給食サービス受託事業に該当しない高齢者等への食生活の改善及び健康増進、安否確認等の自主事業。 ※1 食あたり 500 円が利用者負担

利用実績

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 実施事業所 | 稼働日数 | 月平均 利用者数 | 月平均 配食数 | 年間延べ 配食数 |
|-------|-------|-------------|------------|-------------|
| 大隅事業所 | 242 日 | 5.7 人 | 105.1 食 | 1,261 食 |

平成 29 年 3 月 31 日現在 職員総数 128 人

(正規職員 41 人、臨時職員 67 人、登録訪問介護員 20 人)